

国連憲章に違反するロシア軍はウクライナより撤退を 禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を 2022年原水爆禁止国民平和大行進



荻印南町 山下浩美さん

平和行進・宣伝カー いなみ町、日高川町を走る



美久留米啓史町町長よりペナント、
左はNPT役職署名 町長、議長



印南町 募金箱

平和行進宣伝カーは、5月23日（月）午前印南町、24日（火）日高川町内をアナウンスして走りました。宣伝カーの運転は、印南町山下さん、日高川町は太田さんです。

印南町では、現地実行委員の山下浩美さんと県事務局で町長室と議会事務局を訪問。日裏勝己町長、堀口晴生印南議長のペナントを受取ました。総務課に置いて頂いている募金箱も交換しました（写真左）。

日高川町では、県事務局で訪問です。事前に原孝文議員が要請していただいています。まず、総務課をお願いしていた被爆者簿記箱を交換します。募金箱は市民の訪れるロビーにあります。

次に議会事務局を訪問します。議長室に龍田安廣議長と副議長が待っておられました。協賛金を受け取った後、少しの時間懇談。ペナントは後日、記名し送付いただくと約束、NPT役職署名についてもサイン頂きます。最後、町長室を訪問、久留米啓史町長と懇談しました。町長は、行進の集会時には挨拶、庁舎内行進にも参加して頂いています。まず、ペナントと協賛金を受け取ります。記念写真もお願いしました。NPT役職署名もお願いし、サイン頂きます。町長、議長ともに、昨年政府は禁止条約に署名批准の要請署名も記名されています。

現在、NPT役職署名首長4人、議長6人です。 県事務局